



報道機関 各位

東京工業大学広報・社会連携本部長

岡 田 清

10 月の学内イベント情報について

10 月に本学が開催する、一般の方が参加可能な公開講座、シンポジウムなどをご案内いたします。

【1】「Japan-Italy Bilateral Symposium on Artificial Photosynthesis Using Metal Complexes」開催

新学術領域研究「革新的光物質変換」主催の日本-イタリア 2 国間会議「Japan-Italy Bilateral Symposium on Artificial Photosynthesis Using Metal Complexes」を東京工業大学で開催いたします。

日 時： 10 月 2 日（月）10:00 - 17:40

会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西 8 号館 10 階 1001 室

参加費： 無料

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 不要

【2】健康・衛生週間特別講演会「メタボリックシンドロームは万病の元」

メタボリックシンドロームとは、内臓肥満に高血圧・高血糖・脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患をまねきやすい病態です。手遅れになるまで症状がほとんどでないメタボリックシンドロームの怖さと、その予防法をお話しします。

日 時： 10 月 4 日（水）17:30 - 18:30

会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西講義棟 1（西 5 号館 3 階）レクチャーシアター

（映像中継）すずかけ台キャンパス G4 棟 2 階 小会議室

参加費： 無料

対 象： 一般

申 込： 不要

【3】CERI 寄附公開講座「ゴム・プラスチックの安全、安心—身の回りから先端科学まで—」（2017 年後期）

本講座では前半の講義として、私たちの身の回りにある化学品を含むゴムやプラスチックとその製品の安全・安心に関する情報とやさしい科学を、一般の方にもわかりやすく紹介します。更に後半の講義では、少し高度な内容として、最先端の安全性評価技術、劣化と寿命予測技術、耐性向上技術、高性能・高強度化技術・材料に関する科学を紹介し、将来の安心・安全な材料・製品設計の基礎を学べるようにします。

日 時： ①9 月 27 日（水）、10 月 4 日（水）、10 月 11 日（水）、10 月 18 日（水）、10 月 25 日（水）、
11 月 1 日（水）、11 月 8 日（水）、11 月 15 日（水）

②11 月 29 日（水）、12 月 6 日（水）、12 月 13 日（水）、12 月 20 日（水）、2018 年 1 月 10 日（水）、
1 月 17 日（水）、1 月 24 日（水）、1 月 31 日（水）

※各日 10:45 - 12:15

会 場： ①大岡山キャンパス 本館 H135 教室 ②大岡山キャンパス 大岡山西講義棟 2611 教室

参加費： 無料
対 象： 一般
申 込： 必要

【4】工大祭 2017

工大祭は、大岡山キャンパスが1年で最も熱気に包まれる2日間のお祭りです。例年、在学生や受験生、そして近隣住民の方々など、約50,000人の来場者を迎えています。講義室では様々な展示や発表が行われ、キャンパスにはたくさんの模擬店が並びます。野外ステージではバンドコンサートやお笑いライブなど、様々なイベントが行われ、大いに盛り上がります。最先端の研究や技術を体験できる、恒例の研究室公開も行います。

日 時： 10月7日（土）、8日（日） 10:00 - 18:00
会 場： 大岡山キャンパス
参加費： 無料
対 象： 一般
申 込： 不要

【5】科学教室「進化論と利他行動 2017～あなたは困っている人を助ける?～」

自己を犠牲にして、他個体の利益となるような行動を「利他行動」と呼びます。歴史的に古典的なダーウィン流の進化論でこの利他行動の進化を説明することは困難でした。そこで昨年度に続き、その利他行動の進化をどのように説明すればよいのか、現代の進化生物学がその発展と共にどのように考えてきたのかを考察することを目的として、高校生以上を対象にした科学教室を開催します。今年度は、昨年度よりもシミュレータをパワーアップさせ、参加者の皆さまには利他行動の進化をよりダイナミックに体験してもらおうと考えておりますので、ふるってご参加下さい。

日 時： 10月7日（土） 13:00 - 16:00
会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西3号館 5階 基礎生物学実験室
参加費： 無料
対 象： 高校生以上
申 込： 必要

【6】科学教室「海の生物の行動観察」

海には夜行性の生物が多くいます。夜行性の生物たちは夜、どのような動きをしているのでしょうか。ウミホタルは?ヤドカリは?二枚貝は?今回はそんな生物達の行動を観察しましょう。

日 時： 10月8日（日） 13:00 - 15:00
会 場： 大岡山キャンパス 西3号館5階 生物学実験室 outer
参加費： 無料
対 象： 小学校4年生以上の親子（保護者の同意を得て下さい）
申 込： 必要

【7】先導原子力研究所 施設公開（10月7日、8日）／原子力オープンスクール（10月8日）

先導原子力研究所では、平素実施しております研究の他に、福島第一原子力発電所の廃止のための科学技術的な研究や、周辺環境の除染など福島の復興に向けた研究を進めるとともに、これからの日本を支える学生の教育を行っています。今年も工大祭の企画として学生が中心となり、施設公開ツアー、原子力オープンスクール、模型展示などを企画しております。皆様お誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時、会場： ・原子力オープンスクール（10月8日のみ）

13:10 - 14:00 放射線についての授業（予約不要）

14:10 - 17:00 体験実習（要予約）

・施設公開、展示（10月7日、8日）

10:00 - 18:00 「原子力に関する展示」（予約不要）

11:00 - 12:00、14:00 - 15:00 研究室ツアー（予約不要）

※ツアーは1日2回開催（北1号館1階会議室に開始15分前集合予定）

参加費： 無料

対 象： 一般

【8】第60回 My Study Abroad 留学報告会

本学のプログラムにより留学した学生の報告会を開催します。経験者の話を聞き、質問できるチャンスです。事前登録不要、出入り自由ですので、興味のある方は直接会場にお越しください。なお、ランチ持込OK、昼食時のイベントですので、飲食が可能です。

日 時： 10月13日（金） 昼休み 12:20 -

会 場： 大岡山西9号館1階 インターナショナル・コミュニケーションズ・スペース（HUB-ICS）outer

参加費： 本学の学生・教職員、一般

対 象： 無料

申 込： 不要

【9】講演会「進化する生命」開催

科学技術は、人類の想像力は、生命をいかに進化させるのか。研究、開発、制作の最前線に立つ講師を迎え、「生命」の未来に迫ります。

日 時： 9月30日（土）17:00～19:00、10月14日（土）10:00～12:00 14:00～16:00、
11月18日（土）15:00～17:00 18:00～20:00

会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西9号館 デジタル多目的ホール

参加費： 一般：1講演2,000円、全5回一括8,000円

社会人教育院および社会人アカデミー講座受講生・修了生：1講演1,500円、全5回一括6,000円

小・中・高・専門学校・大学・大学院等学生（当日、要学生証）：1講演500円、全5回一括2,000円

蔵前工業会会員・ゴールドカード家族会員、本学学生（附属高校含む）、本学教職員：無料

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 必要

【10】東工大・一橋大共同開催「デザイン思考 1-day ワークショップ」

米国 Stanford 大学 d. school で行われている「デザイン思考」を構成する、5 steps を体験し、「デザイン思考」のコンセプト理解を目指します。従来の知識の積み重ねではなく、先入観に縛られないアイデア出し、プロトタイプによる顧客に潜在するニーズの発掘を通して、イノベーションを生み出すコンセプトを体験できる5時間の集中ワークショップです。昨年に引き続き、一橋大学の協力のもと、同大学国立・東キャンパスでの開催で、東京工業大学生と一橋大学生でワークショップを行います（使用言語は日本語です）。

10月28、29日で開催予定の「d. school comes to Tokyo Tech」に参加予定の方で、英語に少々自信のない方は、事前に本ワークショップに参加し、「デザイン思考」の概要を掴んでおくことを推奨します。

日 時： 10月14日（土） 11:00 - 16:00

会 場： 一橋大学 国立・東キャンパス マーキュリータワー7F 多目的ルーム

参加費： 無料

対 象： 学部生・大学院生（東工大、一橋大以外も応募可）

申 込： 必要

【11】d. school comes to Tokyo Tech - 2-days BOOTCAMP "Design Challenge" 2017

「デザイン思考」は、研究者・ビジネスパーソンに関わらず、現在も、そしてこれからもずっとイノベーションを起こすことを求められる人にとって、今や常識ともいえるべき考え方です。そのベースとなる概念、「Creative Confidence」を、「デザイン思考」の本場である米国 Stanford Univ. /d. school の現役講師から、直接、指導を受けられる日本で唯一の機会です。この2日間のBOOTCAMPを通して、「デザイン思考」の本質を、体感・実践してください。

今回も、東工大グローバルリーダー教育院（AGL）山田道場の OPEN 道場の一環として、AGL 所属生、本学一般学生は勿論、他大学学生も応募可能です。定員制（40名、学生のみ）ですので、定員以上の応募がある場合は、選抜となります。参加希望の方は、下記概要を参照の上、できるだけ早くお申し込みください。

日 時： 10月28日（土）・29日（日） 9:00 - 18:00

会 場： 大岡山キャンパス大岡山南4号館 S422&423

参加費： 無料。ただし、ランチ・スナック・飲み物等として¥3,000をお支払いいただきます。

対 象： 学生であればどなたでも応募いただけます。申込多数の場合は、東工大 AGL 所属生を優先、及び選抜をすることがあります。

申 込： 必要

【12】東工大 グローバル水素エネルギー研究ユニット 第3回公開シンポジウム

将来の水素利用体系に関する総合的かつ技術的な検討を推進する「東工大グローバル水素エネルギー研究ユニット（GHEU）」は、国内外の水素利用技術の現状と将来展望を共有するための公開シンポジウムを開催致します。

日 時： 10月16日（月）シンポジウム： 13:30 - 17:50 意見交換会： 18:00 - 20:00

会 場： 東工大蔵前会館 シンポジウム：くらまえホール（1F）意見交換会：ロイヤルブルーホール（1F）

参加費： 無料（意見交換会は3,000円（当日払い））

対 象： 一般

申 込： 必要

【13】2017 年度 博士後期課程 全学説明会

博士後期課程に少しでも興味のある学生や保護者の方々を対象とした全学説明会を開催します。この説明会は、博士後期課程に関する様々な情報を提供し、理解を深めていただくことを目的とします。現在博士後期課程に在学中の学生や、博士号取得後に企業で活躍している社会人の“生の声”を聞くことができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

日 時： 10 月 16 日（月）16:45 - 18:15 10 月 31 日（火）16:45 - 18:15

会 場： 大岡山キャンパス 西講義棟 1（西 5 号館）3 階 レクチャーシアター

すずかけ台キャンパス H1・2 棟（大学会館）3 階 多目的ホール

※ 各回とも同内容で、大岡山とすずかけ台の両キャンパスを中継し、遠隔実施します。

（10/16 はすずかけ台、10/31 は大岡山がメイン会場）

参加費： 無料

対 象： 学生（修士／学士）とその保護者、学外一般からの参加も歓迎いたします

申 込： 不要

【14】教育革新シンポジウム CITL INSTITUTE 2017

2015 年から数えて第 3 回目の開催となる本シンポジウムは、「21 世紀の大学像と学生の学び」をテーマとして開催します。

日 時： 10 月 17 日（火）14:00 - 17:45（受付開始 13:30 -）

会 場： 大岡山キャンパス西 9 号館 デジタル多目的ホール、メディアホール

参加費： 無料 情報交換会は 3,000 円

対 象： 本学教職員・学生・他大学教職員など

申 込： 必要

【15】第 37 回 蔵前科学技術セミナー

東京工業大学の同窓会である一般社団法人蔵前工業会は、時宜に適した技術テーマを取り上げて「蔵前科学技術セミナー」を主催してきました。今年は、東京工業大学との共催により、「人とロボットの近未来～人と共生するロボット～」を特集テーマとする講演会を開催致します。

人工知能や ICT が活躍する近未来の社会では人と共生するロボットがどのような仕組みや原理で成り立っているかについて開発に携わっている専門家から分かり易く解説していただきます。

日 時： 10 月 21 日（土）講演会 13:00 - 17:30（受付開始 12:30）交流会 17:50 - 19:20

会 場： 東工大蔵前会館 1 階 くらまえホール（講演会）、ロイヤルブルーホール（交流会）

参加費： 講演会は参加費無料。交流会参加費は 一般 3,000 円、学生・生徒は無料。

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 必要

【16】第 1 回 Tokyo Tech Research Festival

東京工業大学は世界のトップユニバーシティを目指し改革を進めています。この改革の一環として、本学の研究の目標である「真理の探求」、「持続的発展のための課題解決」および「次世代産業の芽の創出」を加速するために、本年 4 月に研究・産学連携本部を発足させました。

そしてこの度、研究活動の「組織化」と「見える化」への取り組みの一つとして、Tokyo Tech Research Festival を開催することとしました。このリサーチフェスティバルの目玉は、新進気鋭の若手研究者達の最先端の研

究成果です。これらは、学内の厳しい競争と経験豊かな研究者による切磋琢磨の中で育てられたもので、初めて公開される挑戦的かつ最新の成果も多く含まれています。また、研究ユニットやイノベーション研究推進体など、将来の組織的産学官連携や異分野融合のための活動や、本学の産学連携メニューやこれを支える URA 組織（本学のリサーチアドミニストレーター組織）についても紹介いたします。開催時間中は、研究者と自由に対話ができます。

産学連携に関心のある産業界、起業家の皆様を中心にイノベーションに関心のある方々のご来場、皆様からの問い合わせを、研究者一同お待ちしております。

日 時： 10 月 25 日（水） 13:30 - 16:30

会 場： 東工大蔵前会館

参加費： 無料

対 象： 一般

申 込： 必要

【17】東京工業大学 AES センター第 10 回シンポジウム

国が打ち出した Society5.0「超スマート社会」の実現に向けて、AI や IoT といった統合稼働技術が注目されています。

東京工業大学 科学技術創成研究院 先進エネルギー国際研究センター（AES センター）は産官学連携のオープンイノベーション拠点として、いち早くこうした研究を進めてまいりました。10 回目となる今回は「AI/IoT による超スマート社会とエネルギーネットワーク」というテーマで、超スマート社会における分散型エネルギーシステムの構築の意義について、幅広い分野のご登壇者と議論します。

日 時： 10 月 26 日（木） 13:00 - 17:30（12:30 開場）

会 場： 東工大蔵前会館

参加費： 無料

対 象： 一般

申 込： 必要

【18】第 1 回実践的原子力安全教育道場アジア大会 in ふくしま 研修生募集

日本と海外の大学から選抜した学生が、茨城・福島に集まり、原子力に関する講義と施設等の見学やグループ討論を行います。学生同士の国際交流もできる良い機会ですので、ぜひふるってご応募ください。

日 時： 10 月 29 日（日） - 11 月 3 日（金） 5 泊 6 日

会 場： 茨城県（日立市）、福島県（いわき市他）

参加費： 無料

対 象： 海外の学生 5 名程度、国内の学生（大学連合連携大学）5 名程度を選抜します。

申 込： 必要

一部締め切りを過ぎているものがございますが、取材をご希望の場合はご連絡ください。

【イベントカレンダー】 <http://www.titech.ac.jp/event/index.html>

【取材申し込み・問い合わせ先】

東京工業大学 広報・社会連携本部 広報・地域連携部門

(Email: media@jim.titech.ac.jp / TEL: 03-5734-2975 / FAX: 03-5734-3661)